

NY 市場レポート

20 : 15

◀ 要人発言 ▶

ローゼングレン・ボストン連銀総裁

- ・「低い失業率、インフレ見通しは引き締めを正当化」
- ・「米失業率は4%未満に低下も」
- ・「米 GDP 成長率、下半期は2.5%前後」

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

9月米消費者物価指数(前月比) 0.5% (予想 0.6%・前回 0.4%)

9月米消費者物価指数[コア] 0.1% (予想 0.2%・前回 0.2%)

9月米消費者物価指数(前年比) 2.2% (予想 2.3%・前回 1.9%)

9月米消費者物価指数[コア] 1.7% (予想 1.8%・前回 1.7%)



出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

《消費者物価指数》

	9月	8月	7月	6月	5月
全品目	0.5	0.4	0.1	0.0	-0.1
除く食品・エネルギー	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1
エネルギー	6.1	2.8	-0.1	-1.6	-2.7
サービス	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2
食品・飲料	0.1	0.1	0.2	0.0	0.1
居住費	0.2	0.4	0.1	0.1	0.2
医療費	-0.1	0.1	0.4	0.4	0.0
娯楽費	0.2	0.2	0.3	-0.1	0.0

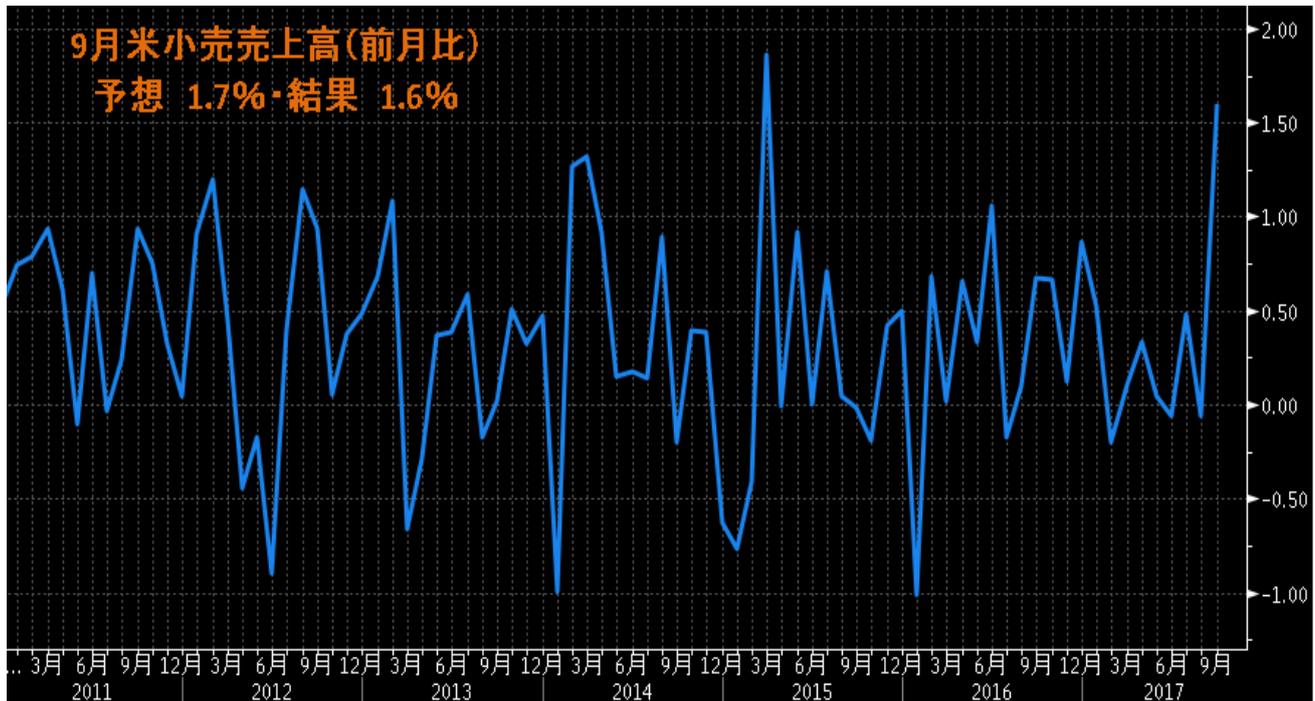
9月の米消費者物価指数は、前月比+0.5%となり、市場予想を下回ったが、前月からは上昇した。前年比では+2.2%となった。前月に引き続き、エネルギー価格の上昇が全体を押し上げる結果となった。大型ハリケーンの影響で、石油関連施設が閉鎖されたことで、ガソリンなどの価格上昇が目立った。変動が激しいエネルギーと食品を除いたコア指数は、前月比+0.1%、前年比では+1.7%となった。

21 : 30

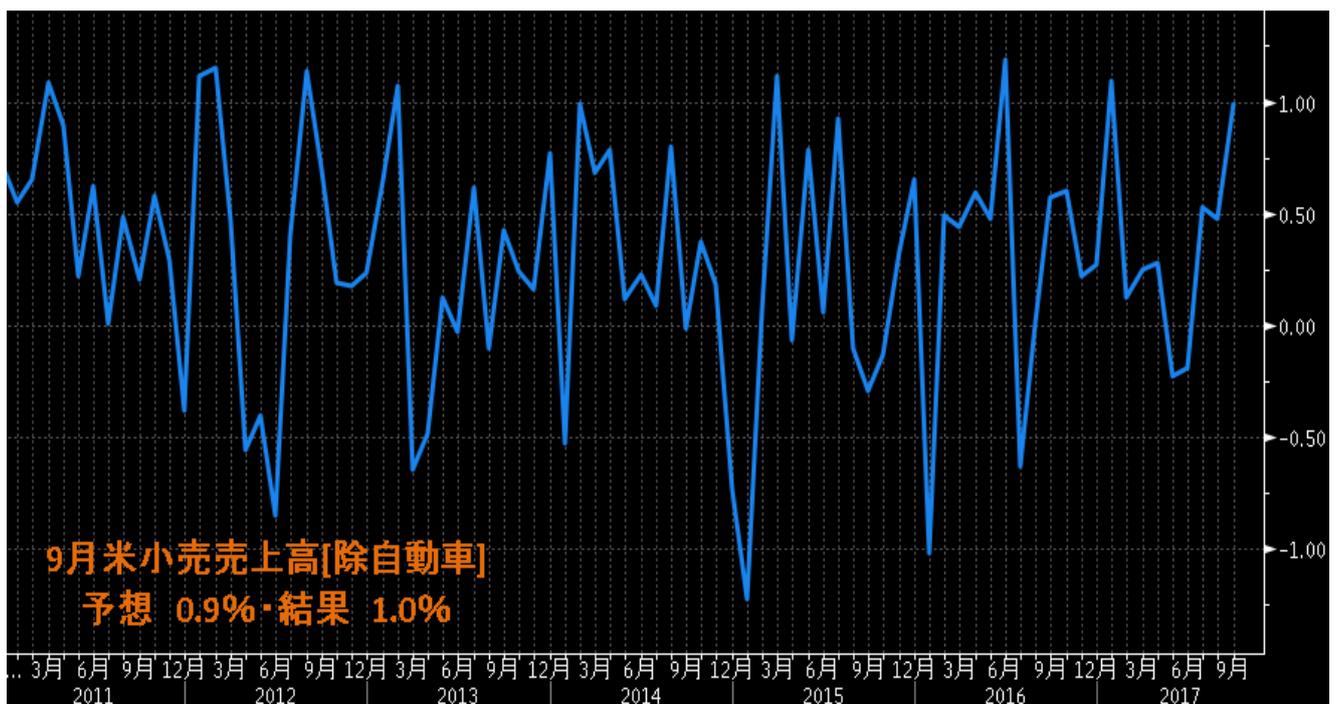
◀ 経済指標の結果 ▶

9月米小売売上高(前月比) 1.6% (予想 1.7%・前回 -0.1%)
 前回発表の-0.2%から-0.1%に修正

9月米小売売上高[除自動車] 1.0% (予想 0.9%・前回 0.5%)
 前回発表の0.2%から0.5%に修正



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀米小売売上高▶

	9月	8月	7月	6月	5月
小売売上高	1.6	-0.1	0.5	-0.1	0.0
除く自動車	1.0	0.5	0.5	-0.2	-0.2
自動車・部品	3.6	-2.1	0.3	0.4	1.1
建設資材等	2.1	0.6	1.5	0.8	-0.2
食品・飲料	0.8	0.5	0.5	-0.6	0.0
総合小売店	0.3	0.4	0.5	0.4	-0.4
大規模小売店	-0.4	-0.2	1.0	-0.5	-0.7
無店舗小売店	0.5	-0.4	2.0	-0.3	1.0
その他小売店	-0.6	-0.5	2.4	-1.8	-1.1

(前月比%)

9月の米小売売上高は、前月比+1.6%の4838億9500万ドル（約54兆1000億円）となり、2015年3月以来、2年半ぶりの高水準となった。前年比では+4.4%だった。大型ハリケーンが上陸した南部での復興需要なども寄与している可能性も指摘されている。品目・業種別では、自動車・同部品が+3.6%、ガソリンスタンドが+5.8%、変動が大きい自動車・同部品を除く売上高は+1.0%、前年比では+4.6%だった。



21:50

◀ 要人発言 ▶

ムニューシン米財務長官

- ・「税制改革、12月上旬までの法成立目指す」
- ・「税制改革、米経済に1兆ドルのプラス効果」

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

10月ミシガン大学消費者信頼感指数 101.1 (予想 95.0・前回 95.1)



出所 : Bloomberg

経済指標データ

◀ミシガン大学消費者信頼感指数▶

	10月	9月	8月	7月	6月
消費者信頼感	101.1	95.1	96.8	93.4	95.1
景気現況指数	116.4	111.7	110.9	113.4	112.5
消費者期待指数	91.3	84.4	87.7	80.5	83.9
1年インフレ	2.3	2.7	2.6	2.6	2.6
5年インフレ	2.4	2.5	2.5	2.6	2.5

10月の米ミシガン大学消費者信頼感指数の速報値は、9月の確報値から6.0ポイント上昇の101.1となり、2004年1月以来13年9カ月ぶりの高水準となった。現在の景況感116.4と9月確報値から4.7ポイント上昇、先行の景況感91.3と9月確報値から6.9ポイント上昇となった。また、1年後のインフレ期待は2.3%と9月確報値から0.4ポイント低下、5年後のインフレ期待は2.4%と9月確報値から0.1ポイント低下となった。

23 : 50

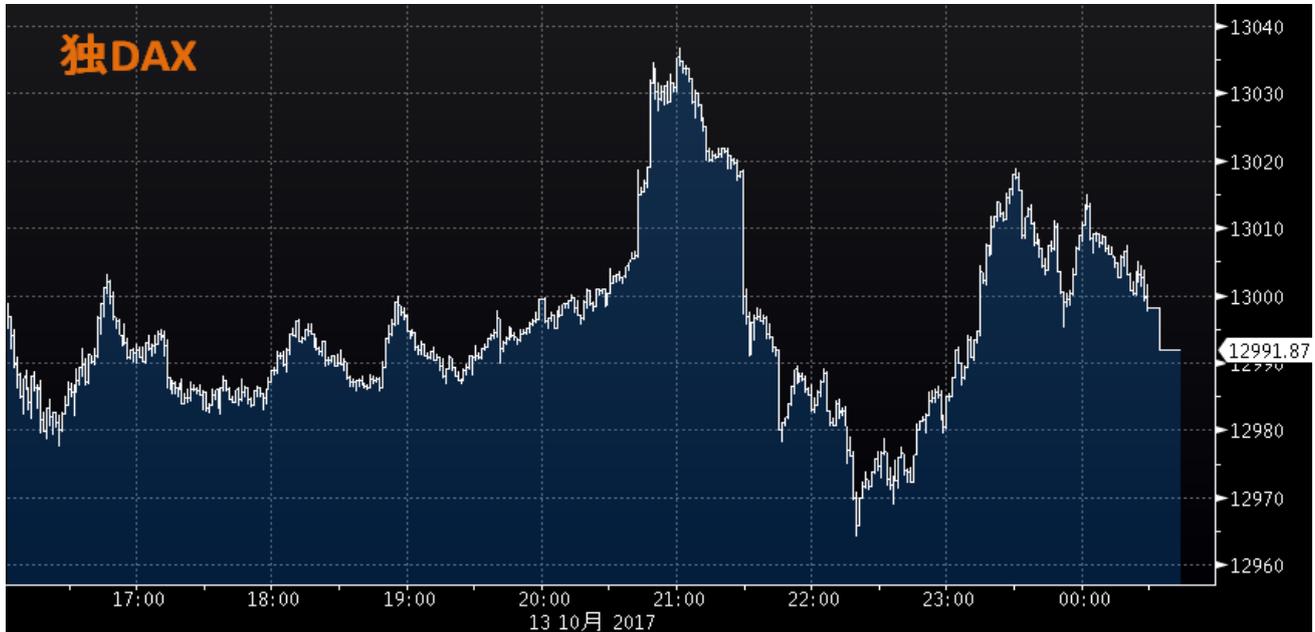
◀ 要人発言 ▶

エバンス・シカゴ連銀総裁

・「性急な利上げは景気の悪化を引き起こすリスク伴う」

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。独 DAX 指数は、企業の合併・買収活動への期待などもあり、取引中の最高値も更新し、小幅高となった。一方、英 FT100 指数は、利益確定の売りに押された。

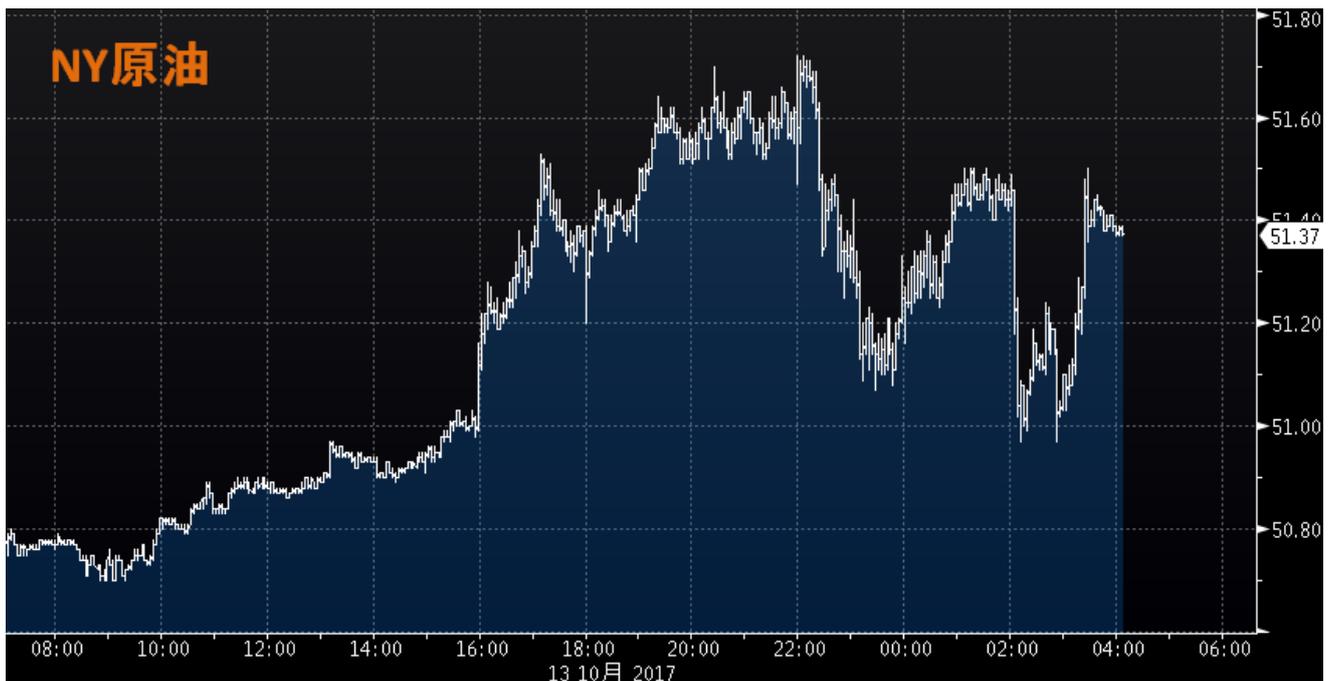


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.85 ドル高の 1 バレル=51.45 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、中国の 9 月の原油輸入が増加したと伝わったことが好感され、買いが優勢となった。また、トランプ米大統領が、2015 年にイランと結んだ核合意について認めない方針を表明したことで、米国とイランの関係が緊張し、中東原油の供給に支障が出るとの懸念が広がったことも相場を下支えた。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

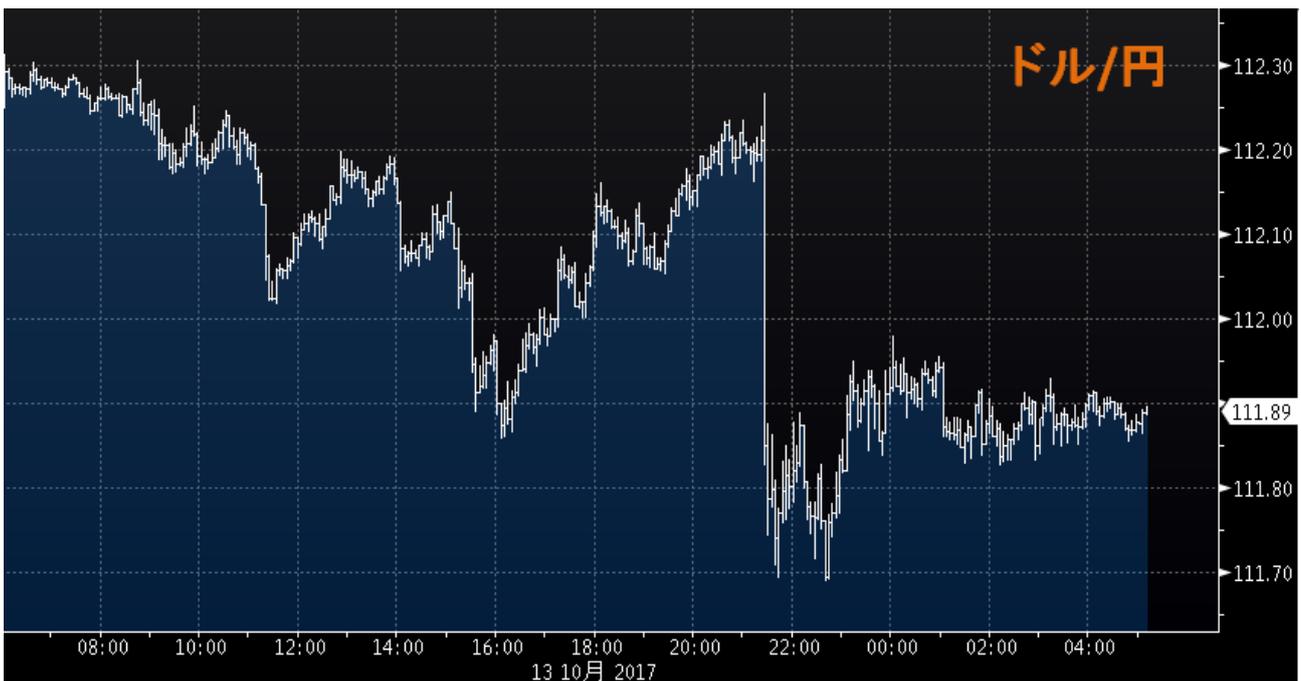
米株式市場は、9月の米小売売上高が市場予想を下回る結果となったが、2年半ぶりの高水準となったことが好感され、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。また、その後の消費者関連の指標も良好な結果となったことも全体を押し上げた。ダウ平均、ナスダックとともに一時、取引時間中の最高値を更新した。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標が市場予想を下回る結果となったことが嫌気され、ドルは大半の主要通貨に対して下落した。ただ、その後に発表された指標が良好な結果となり、ドルは値を戻す動きとなったものの、やや戻りは限定的となった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。